

令和2年第3回

山都町議会定例会

提案理由説明書

令和2年9月3日

令和2年第3回定例会を招集しましたところ、御参集を賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、6月定例会以降の町政等についてご報告申し上げます。

コロナ禍の中で短い夏休みとなりましたが、「青葉の瀬」を流れる緑川で水難事故が発生し、尊い命が失われました。亡くなられた方のご冥福をお祈りしますとともに、ご家族の皆様にご挨拶を申し上げます。

このような事故が再び起こらないように、事故後直ちに危険箇所の再点検や安全管理の徹底、来場者への啓発強化による事故防止を指示いたしました。

今年も、例年より遅い梅雨明けとなりましたが、梅雨末期の豪雨で農林業や公共土木施設等に被害が発生しました。一日も早い復旧を進めるため、本定例会に復旧事務に関する経費を補正予算に計上しております。

本町では、幸いにして人命に関わる被害はありませんでしたが、熊本県南部地域を中心とした市町村では尊い命が奪われる災害が発生しており、高齢者を含む要支援者の避難行動のあり方も課題となりました。

町民の皆様には、「明日は我が身」の心がけで、今後も台風襲来が予想されるなか、日頃からの点検や状況の変化に注意いただきました早めの避難等で、ご自身やご家族をはじめ近隣住民等の安全確保に努めていただきたいと思います。

県南地域の被害は甚大であり、町といたしましては、職員を派遣して被災地の復旧・復興の支援に努めて参ります。

一方、本町は熊本地震とその後の豪雨による農地等災害復旧工事が未だ道半ばであり、一日も早い完了を目指し今後も取り組んで参ります。

さて、「新型コロナウイルス感染症」の猛威が止まる所を知りません。県内でも大規模なクラスター感染や家庭内感染が発生しており、いつ山都町で感染者が発生してもおかしくない状況にあります。町民の皆様には、今後も感染予防対策の徹底に努めていただきたいと思います。

仮に町内で感染者が発生した場合は、町から正しい情報を提供いたしますので、落ち着いて行動いただくとともに、噂話やSNSの情報に惑わされることなく、感染者等の人権に配慮した行動をとっていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

また、感染拡大防止対策として、山都町三大祭りをはじめとするイベントや地域活動が中止・縮小されています。

町内経済の落ち込みを大変心配しているところであり、経済活動の刺激策や感染拡大防止に係る支援のための経費も補正予算に計上しています。

休業中の「そよ風パーク」につきましては、新たな指定管理者の選定に向けた手続きを進めています。準備が整い次第、会期中に提案したいと思います。

次に、九州中央自動車道につきましては、蘇陽～五ヶ瀬間の測量立ち入りの説明会が実施されたところです。関係自治体の皆様と連携を強化しながら、早期の工事着手に向けた要望活動を展開していきます。

最後になりましたが、熊本地震や豪雨災害からの復興のシンボルの一つとして、通潤橋の放水を再開することができました。町民の皆様はもちろんですが、町外の皆様からも祝福の声が多く寄せられました。お盆の間中も多くの皆様にお越しいただき、あらためまして通潤橋の偉大さを感じたところです。

次に、今定例会に提案しております議案についてご説明いたします。

今回の定例会に提出する議案等は15件で、認定3件、報告2件、条例2件、補正予算4件、その他4件です。

認定第1号から第3号は、令和元年度分の山都町一般会計及び特別会計並びに事業会計の歳入歳出決算の認定等に関するものです。

報告第10号は、令和元年度分の山都町財政健全化判断比率等の報告です。

報告第11号は、令和元年度分の山都町一般会計継続費の精算報告です。

議案第54号と第55号は、それぞれ必要な条例の一部改正を行うものです。

議案第56号から第59号は、令和2年度における一般会計及び特別会計並びに事業会計の補正予算に関するものです。

議案第60号から第62号は、それぞれ工事請負契約の締結に関するものです。

議案第63号は、山都町辺地総合整備計画の策定に関するものです。

以上、提案理由について説明いたしました。

詳細については、担当課長から説明させますので、適切な決定をいただきますようお願いいたします。